

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

よつ葉のクローバー KIKUSUI

No.52 2011.12.1.

菊水福祉のまち推進センター運営委員会
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10
電話 011-887-7006 FAX 011-811-3831
URL <http://kikusui-net.jp>



福まち通信



第2回高齢者のふれあい交流会開催

11月15日（火）午前10時、菊水地区会館で今年度第2回の高齢者のふれあい交流会が開催されました。朝から天気の良い日でしたが、肌寒い日にかかわらず、高齢者の方々は、時間前から多数の方が来場し、用意されていた座席が次々と埋まっていきました。

写真コンテスト表彰式



高齢者のふれあい交流会の開催に先立ち、菊水地区まちづくりネットワーク会議主催、平成23年度菊水地区写真コンテストの結果発表と表彰式が行われました。

昨年に続いて「これぞ菊水の魅力！」をテーマに作品の募集を行いましたところ、13点（11名）の応募がありました。



最優秀賞の宮原さん

なお、審査の結果、最優秀賞1名、優秀賞1名、準優秀賞2名、特別賞1校に眞鍋会長から賞状と記念品が授与されました。

写真コンテスト受賞者 (敬称略)

最優秀賞	官原 亮二	「水遊びする姉妹」
優秀賞	高橋 和子	「夜明け前～彩雲」
準優秀賞	品川 卓久	「黄金色のイチョウ並木」
準優秀賞	中谷 晃	「いつまでも・・・」
特別賞	上白石小学校	「1974年校舎航空写真」

続いて、細野運営委員長の挨拶のあと、司会の福まち事務局長からプログラムの概略説明があり、最初の寸劇が始まりました。



☆～菊子さん「私、ボケちゃたの？」の巻～ 「認知症と物忘れの違いについて」

白石菊子さん(82歳)は、夫に先立たれ一人暮らしをしています。近くには娘の秋子さんや菊子さんの妹、俊子さんが住んでおり、あれこれ面倒を見るなどの援助をしております。



第1話 「冷蔵庫から財布？」

娘の秋子が買物を届けに菊子さん宅へ立ち寄ると、菊子は、財布と保険証が無いとさがしていた。菊子は、きっと泥棒に入られたと言った。秋子は、買ってきた物をしまおうとして、冷蔵庫の扉を開けると財布と保険証があった。菊子は、お前が冷蔵庫の中に入れたのかいと尋ねた。



(小関ナレーター) 菊子さんは、「認知症」の症状の一つです。普通、冷蔵庫にお財布は入れませんね。その判断が出来てなくなってきているということが一つ言えます。また、無くしたことに対して、盗まれたと言って人のせいにしてしまうのも、「認知症」の症状と言えます。

今度は場所が変わって、菊子さんの妹の俊子さんのお宅ですよ。俊子も、最近は物忘れが多くなり自分でも気にしている様子です。

第2話 「あれ、何をしていたんだっけ？」

俊子は、片付けも一段落したから、お茶にしようとしていた。その時、玄関チャイムがピンポンとなり、俊子が玄関に行くと高梨新聞店の集金員であった。すぐに新聞代を支払い居間に戻ると、ところで私いま何をしていたんだっけ・・・そうそうお茶を入れていた事を思い出した。

(小関ナレーター) 俊子さんは、思い出しているので単なる「物忘れ」と考える方がいいでしょう。若い方もこのような事、たまにあるのじゃないでしょうか。

第3話 「あれ、それ、とってくれ？」

俊子は、その「あれ」取ってくださいなと嫁に頼むも、嫁が新聞紙やティッシュなどを持ち上げると、俊子は、それは違うと言ひ、「それ」ですよと言った。嫁はこのリモコンですかと聞くと、俊子はこのリモコンですよ答えた。

(小関ナレーター) 俊子さんは、単なる「物忘れ」と考える方がいいでしょう。

よく、いつも使っているメガネとか歯ブラシとか時計となると、単なる「忘れ物」とはいえなくなり、少し心配になってきます。そんな時には、いちど専門機関でみてもらうことが大切です。

さあ、場面は変わって、今度はまた菊子さんの自宅前です。朝のゴミの出しの日、いつものように菊子さんがゴミ袋を持ってステーションにやってきました。



第4話 「燃やせるゴミ、燃やせないゴミ」

菊子さんは、火曜日の「燃やせるゴミの日」に、ゴミステーションに行くと町内の方からゴミ出しも難しくなり、菊子さん大丈夫ですかと聞かれた。その時、海外からの留学生のナターシャがゴミ出しに来た。町内の方からナターシャに今日は「びん・缶などの燃やせないゴミの日」ではないですよと注意され、ナターシャは金曜日にゴミ出しすると帰った。



菊子は、秋子と出会い、秋子からゴミ袋の中にびんや缶が入っているのを注意され、ゴミ袋を持ち帰った。民生委員から秋子さんですかと呼び止められた。実は、お母さんはいつもゴミ出しを間違えています。町内を訪問しながら、お母さんのゴミ出し援助をしていました。一度、包括支援センターに相談してみたらどうですか。秋子は、そうですか・・・

(小関ナレーター) ゴミ出しは制度が改正され、「ゴミ出しカレンダー」を見ないと、大変ですよ。

劇中の菊子さんは、ゴミ出しの規則を間違えただけでなく、冷蔵庫に財布を入れたりして、それを忘れて盗まれたといたりしています。これは、単なる「物忘れ」ではなく、すでに「認知症」による症状が進んでいると言えるようです。

菊子は、秋子と出会い、秋子からゴミ袋の中にびんや缶が入っているのを注意され、ゴミ袋を持ち帰った。民生委員から秋子さんですかと呼び止められた。実は、お母さんはいつもゴミ出しを間違えています。町内を訪問しながら、お母さんのゴミ出し援助をしていました。一度、包括支援センターに相談してみたらどうですか。秋子は、そうですか・・・

(小関ナレーター) ゴミ出しは制度が改正され、「ゴミ出しカレンダー」を見ないと、大変ですよ。

劇中の菊子さんは、ゴミ出しの規則を間違えただけでなく、冷蔵庫に財布を入れたりして、それを忘れて盗まれたといたりしています。これは、単なる「物忘れ」ではなく、すでに「認知症」による症状が進んでいると言えるようです。



高梨保健師から「認知症の早期発見・認知症の早期治療」の重要性についての講話がありました。

(キャスト)

ナレーター	第2包括支援センター	小関さん	新聞集金員	白石区保健支援係	高梨さん
菊子	介護予防センター	菊地さん	俊子宅の嫁雅子	第2包括支援センター	宮崎さん
菊子の娘秋子	介護予防センター	菅野さん	ナターシャ	白石区社協次長	佐藤さん
菊子の妹俊子	菊水南連町	横濱さん	町内のおばちゃん	白石区社協	竹内さん
民生委員	菊水民児協会長	鈴木さん			

今回の高齢者のふれあい交流会には、来賓として白石区から高川保健福祉部長が参加され、挨拶がありました。



☆健康相談コーナー



寸劇のあと、保健師さんによる健康相談や血圧測定が行われました。日常、健康について気になることについて相談していました。



脳トレーニングコーナーでは、皆さんが脳トレーニングに真剣な眼差しで、取り組んでいる姿が印象に残りました。お年寄りの中には、友人と脳トレーニングの結果を話している方がおりました。



☆手作りコーナー

こちらでは、紙の「かんたん写真立て」を作っています。指導員の話聞いて、組み立てる手順のとおり心を込めて作っていました。お年寄りの中には、思うようにいかず再

度やり直す人もおりました。皆さんは、最後に上手に仕上げ、作品を手にとって笑顔を見せていました。

☆ランチタイム



ボランティアの調理スタッフにより、前日から仕込んでいた食材が午前中に調理され、ちらし寿司、みそ汁、漬物、デザートが用意されました。その他の役員も手伝ってテーブルに配膳が整い、参加者の皆さんが着席します。心待ちにされていたので、嬉しそ

うな顔をされていました。調理スタッフの皆さん有難うございました。



調理スタッフの皆さん

☆写真コンクール作品展示

コンクール応募作品が展示され、地域の風景や知人の顔を発見して話が弾んでいました。

または、今年は菊水地区の懐かしい昔の写真も展示され、昔話で盛り上がっていました。



☆演芸コーナー

午後からは、元東映映画俳優皆川宗徳さんによる名調子のセリフ入りナツメロと国定忠治の「名月



赤城山」一人芝居の出前公演のショータイムです。皆川さんは、現在、社会福祉協議会のイベントや北海道各地の老人ホーム等で出前公演活動をしています。師匠の里見浩太郎氏から頂戴した着物と羽織姿で登場しました。以前、水戸黄門にテレビ出演した当時の話や水戸黄門の出演者と握手した場面が載っているポスター等を軽妙な語り口で紹介してくれました。ナツメロは、水戸黄門

の主題歌「あゝ人生に涙あり」、「りんごの唄」、「岸壁の母」などは手拍子や口ずさみしている声が聞こえてきました。



続いて、「国定忠治の一人芝居」が始まりました。お馴染みの「赤城の山も〜」で「よっ日本一！」の掛け声がかからず、「ここで言うのよ。どうしてここで声が掛からないのよ」と言って皆さんを笑わせてくれました。その後、民謡の「花笠音頭」、「北海盆唄」の歌唱がありました。

最後に、皆川さんから北海盆唄の歌唱に合わせて、盆踊りを踊りましょうと声が掛かると、多数の方々が盆踊りの輪をつくり踊り大いに盛り上がりました。

編集後記

今月号は「高齢者のふれあい交流会」特集号となりました。このふれあい交流会は、地域に定着したイベントになったと思います。地域のボランティアの皆さんの功績が大きく、回を重ねるたびに参加者が増え、地域の人々に愛されているイベントであると感じました。地域のボランティアの皆さん有難うございます。(品川編集委員)